



平成19年2月5日

上場会社名 日本化成株式会社 (コード番号 4007 東証第一部)

(URL <http://www.nkchemical.co.jp/>)

代表者 役職名 取締役社長 松永 正大
 問合せ先責任者 役職名 総務経理部長 藤森 直哉 TEL (03) 5540 - 5863

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 ・中間連結財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、税金費用の計上基準等、一部簡便な方法を採用しております。
- ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 ・当社黒崎工場以外の建物を除く有形固定資産の減価償却の方法を、定額法から定率法に変更しております。
 ・当会計年度より役員退職慰労引当金を計上しております。
- ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
【連結範囲及び持分法の適用に関する事項】
 連結子会社数 8 社 非連結子会社数 1 社
 持分法適用非連結子会社数 0 社 持分法適用関連会社数 1 社
【連結範囲及び持分法の適用の異動状況】
 連結(新規) 0 社 (除外) 2 社 持分法(新規) 0 社 (除外) 0 社

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注) 百万円未満の端数は四捨五入表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	37,448	11.9	1,495	17.5	1,501	22.2	869	50.9
18年3月期第3四半期	33,462	48.7	1,272	251.4	1,228	221.5	576	-
(参考)18年3月期	46,912		1,807		1,857		893	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	8	27	-	-
18年3月期第3四半期	5	48	-	-
(参考)18年3月期	8	50	-	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
19年3月期第3四半期	41,735		10,861		25.7	102	21	
18年3月期第3四半期	43,437		9,587		22.1	91	21	
(参考)18年3月期	42,037		9,914		23.6	94	33	

(注) 前年同四半期(平成18年3月期第3四半期)及び前連結会計年度(平成18年3月期)の数値については、開示済みの「株主資本」を「純資産」に、「株主資本比率」を「自己資本比率」に、「1株当たり株主資本」を「1株当たり純資産」に記載しております。

【参考】

19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高		経常利益		当期純利益	
	百万円		百万円		百万円	
通期	49,500		1,750		920	

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 8円75銭

なお、平成19年3月期中間連結会計期間(平成18年4月1日～平成18年9月30日)において、過年度未払法人税等戻入額107百万円を計上したこと等を踏まえ、平成18年11月15日に公表した平成19年3月期連結業績予想の当期純利益を810百万円から920百万円へ修正しております。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想と異なる場合があります。

3. 経営成績(連結)の進捗状況、財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

当第3四半期の国内経済は、個人消費の伸び悩み等の懸念材料はあるものの、円安と海外市場の拡大を背景として企業収益が好調を維持し、また設備投資も引き続き増加したことにより、緩やかながら景気拡大が持続しました。

当社グループの当第3四半期の連結売上高は、アンモニア、メタノール等の原料価格高騰により、アンモニア系製品及びメタノール、ホルマリン等の汎用化学品の販売価格が上昇したこと、エンジニアリング事業において一般プラント工事の受注が好調であったこと等により、37,448百万円と、前年同期に比較して3,986百万円(11.9%)の増加となりました。

一方、損益につきましては、メタノール及びホルマリンが原料価格高騰の影響を大きく受け減益となったものの、タイク(ゴム・プラスチック架橋助剤)を中心とした機能化学品が国内・海外向けとも堅調に推移したこと、電子工業用高純度薬品及び合成石英事業がIT関連需要に支えられ増販になったこと、エンジニアリング事業において一般プラント工事の受注が好調であったこと等により、営業利益は1,495百万円と前年同期に比較して223百万円(17.5%)、経常利益は1,501百万円と前年同期に比較して273百万円(22.2%)の、それぞれ増加となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

当第3四半期の当社グループの総資産は、前連結会計年度末に比較し302百万円(0.7%)減少し41,735百万円となりました。これは、主に有利子負債の減少によるものであります。

純資産は、利益剰余金などが増加し、1,148百万円の増加となりました。

4. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	(参考) 前連結会計年度 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額
(資 産 の 部)			
I 流 動 資 産			
1. 現 金 及 び 預 金	1,124	1,735	1,032
2. 営 業 債 権	15,392	14,918	14,815
3. 棚 卸 資 産	3,744	4,459	3,631
4. そ の 他 の 流 動 資 産	730	774	1,414
流 動 資 産 合 計	20,990	21,886	20,892
II 固 定 資 産			
1. 有 形 固 定 資 産	16,247	16,558	16,416
2. 無 形 固 定 資 産	951	1,241	1,166
3. 投 資 そ の 他 の 資 産	3,547	3,752	3,563
固 定 資 産 合 計	20,745	21,551	21,145
資 産 合 計	41,735	43,437	42,037

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	(参考) 前連結会計年度 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額
(負債の部)			
I 流動負債			
1. 営業債務	9,178	7,617	7,805
2. 短期借入金	13,222	16,563	14,411
3. その他の流動負債	3,067	3,462	3,841
流動負債合計	25,467	27,642	26,057
II 固定負債			
1. 長期借入金	2,119	2,967	2,833
2. その他	3,288	3,115	3,111
固定負債合計	5,407	6,082	5,944
負債合計	30,874	33,724	32,001
(少数株主持分)			
少数株主持分	-	126	122
(資本の部)			
I 資本金	-	6,593	6,593
II 利益剰余金	-	2,902	3,219
III その他有価証券評価差額金	-	95	105
IV 自己株式	-	△ 3	△ 3
資本合計	-	9,587	9,914
負債、少数株主持分 及び資本合計	-	43,437	42,037
(純資産の部)			
I 株主資本			
1. 資本金	6,593	-	-
2. 利益剰余金	4,088	-	-
3. 自己株式	△ 4	-	-
株主資本合計	10,677	-	-
II 評価・換算差額等			
1. その他有価証券評価差額金	65	-	-
評価・換算差額等合計	65	-	-
III 少数株主持分	119	-	-
純資産合計	10,861	-	-
負債純資産合計	41,735	-	-

5. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	(参考) 前連結会計年度 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額
I 売上高	37,448	33,462	46,912
II 売上原価	30,539	26,617	37,666
売上総利益	6,909	6,845	9,246
III 販売費及び一般管理費	5,414	5,573	7,439
1. 販売費	2,411	2,451	3,277
2. 一般管理費	3,003	3,122	4,162
営業利益	1,495	1,272	1,807
IV 営業外収益	195	209	385
1. 受取利息及び配当金	49	38	74
2. 持分法による投資利益	46	39	53
3. その他	100	132	258
V 営業外費用	189	253	335
1. 支払利息	109	125	160
2. その他	80	128	175
経常利益	1,501	1,228	1,857
VI 特別利益	34	-	14
1. 貸倒引当金戻入益	34	-	-
2. その他	-	-	14
VII 特別損失	258	217	501
1. 固定資産減損損失	54	217	217
2. 固定資産整理損等	159	-	94
3. 過年度役員退職慰労引当金繰入額	45	-	-
4. その他	-	-	189
税金等調整前 四半期(当期)純利益	1,277	1,010	1,372
法人税等	518	409	458
過年度未払法人税等戻入額	△ 107	-	-
少数株主利益	△ 3	25	21
四半期(当期)純利益	869	576	893

6. (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)

[単位:百万円]

	株主資本			
	資 本 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計
平成18年3月31日残高	6,593	3,219	△3	9,809
四半期中の変動額				
四半期純利益		869		869
自己株式の取得			△1	△1
株主資本以外の項目の四半期中の変動額 (純額)				
四半期中の変動額合計	-	869	△1	868
平成18年12月31日残高	6,593	4,088	△4	10,677

	評 価 ・ 換 算 差 額 等	少 数 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金		
平成18年3月31日残高	105	122	10,036
四半期中の変動額			
四半期純利益			869
自己株式の取得			△1
株主資本以外の項目の四半期中の変動額 (純額)	△40	△3	△43
四半期中の変動額合計	△40	△3	825
平成18年12月31日残高	65	119	10,861